



古志原小学校だより

えがおいっぱい

令和5年度No.6

6月27日

(文責 校長 小林 敏朗)

前回の学校だよりでは、運動会の様子を中心にお伝えしました。今回の学校だよりでは、5年生の宿泊研修や最近の子どもたちの様子を中心にお伝えします。

5年生宿泊研修から・・・

5月24日(水)25日(木)の2日間、5年生は国立三瓶青少年交流の家へ宿泊研修に出かけてきました。この2日間、天候にも恵まれ、計画通りの活動をする事ができました。カプラ(5cmほどの板をチームで協力しながら並べたり積んだりして作品をつくる活動)やファイヤーストーム、野外炊飯に取り組みました。また、一緒に食事をしたり、宿泊棟では同じ部屋で寝たり生活したりしました。私は引率はしていませんが、帰校時の子どもたちの顔、表情からとても楽しく過ごせたこと、充実した時間だったことが伝わってきました。また帰校後に引率教員から、5年生の子どもたちが協力してがんばって取り組んだ様子を聞くことができました。今回の2日間の宿泊研修で学んだこと、感じたことなどが今後の学校生活、そして仲間づくりにつながっていくといいなと思います。子どもたちのふりかえりを紹介します。



2日間の研修で、ぼくは仲間と協力する力がついたと思います。例えば、布団をしいたり、たたんだりするときに、そらくんが助けてくれて、いっしょにやったらうまくいったからです。一人でやっていたら失敗していたと思います。また、カレーライスづくりの時、ぼくは燃料係でした。火をおこしている時、れんくんが助けてくれたから火が大きくなって、力を合わせるっていいなあとと思ったからです。これからは、みんなが活動するときには、仲間と力を合わせてがんばろうと思いました。



宿泊研修でがんばっている人は、みんなだと思った。理由は、みんな自分が立てた目標に向けてがんばったり、班のみんなのために協力して自分のことが終わったら他の人のことをやったりしていたから、最高の宿泊研修ができた。これからもこの研修みたいに5-1は協力してできると思う。



水泳学習から・・・

6月12日(月)から本校でも水泳学習がスタートしました。本来はもう少し早く始めたかったのですが、水温と気温がなかなか上がらなかったのも、その日のスタートになりました。先週までは4~6年生の水泳学習を行いました。来週からは1~3年生の水泳学習が始まります。まずは、安全に気をつけながら楽しい時間になるといいなと思います。そして、ここ数年コロナウィルス感染拡大の影響で水泳学習も十分にできていないこともあります。子どもたちにとって実りの多い学習になるといいなと思います。



そして、ここ数年コロナウィルス感染拡大の影響で水泳学習も十分にできていないこともあります。子どもたちにとって実りの多い学習になるといいなと思います。

最近の学習の様子から・・・

6月ももう少しで終わります。この6月の学習の様子についてお伝えします。

<2年生生活科から>

運動会が終わって、2年生は生活科の学習で町探検に出かけました。緑コース、紫コース、赤コースなど数日にわたって出かけました。子どもたちは暑い日々もありましたが、しっかりと歩きました。そして新たな発見、より多くの発見をしながら町探検を行いました。学校に帰ってから、発見したものや気づいたことなどを記録していました。これからはお互いに発見したことを紹介し合う時間につながると思います。どんな発見があったのか楽しみです。



<3年生せんだんの時間から>

本校では、総合的な学習の時間を「せんだんの時間」と呼んでいます。子どもたちは「せんだん、せんだん」と言っています。

6月13日(火)に3年生は、宍道湖漁協の須川さんとしじみ漁師の原さん、小豆さんに来校いただき、しじみ漁や宍道湖のことについて教えていただきました。子どもたちは、真剣にお話を聞いたり、しじみ漁に使う道具(じょれん)を見せていただいたり、最後には質問をしたりして、学びのとても多い時間を過ごしました。これから、どういう学習に展開していくのか楽しみです。



<4年生のせんだんの時間から>

4年生のせんだんの時間は、福祉について学習をしています。6月22日(木)の午後、盲導犬を利用していらっしゃる方をお迎えして学習を行いました。子どもたちは、真剣に話を聞き、そして、しっかりとメモを取ることもがんばっていました。「福祉」という言葉、子どもたちもよく耳にするとおもうのですが、まずは自分の生活の身近なところから、福祉について考えられるといいなと思っています。これからの学習では、車椅子体験も計画されています。子どもたちの学びがどんどん深まるといいですね。



ふれあい読書の様子から・・・

6月23日(金)の朝、1年生と6年生が「ふれあい読書」を行いました。これは、6年生が1年生とペアになり、絵本の読み聞かせをする時間です。まずは、6年生は自分が選んだ絵本を読み聞かせするのですが、6年生の動きを見てみると、1冊の絵本が終わると、終わった人同士で絵本を交換し、2冊目の絵本の読み聞かせに入る子どもたちもいました。そういう姿を見て、1年生を満足させよう、喜んでもらおうと考えて動く6年生がとても頼もしく感じられました。絵本を読む6年生もそれを聞く1年生もとてもいい表情、顔をしていました。今後は、他の学年でもふれあい読書を行う予定です。絵本を読む方も、聞く方も、どちらにとっても素敵な時間になるといいなと思います。

